



GOETHE-INSTITUT
JAPAN
ドイツ文化センター

国公立大学図書館協力委員会委員長
西村靖敬 様

107-0052
東京都港区赤坂7-5-56
ドイツ文化会館内

Doitsu Bunka Center
7-5-56 Akasaka Minato-Ku
Tokyo 107-0052

Telefon +81-3-3584-3201
Telefax +81-3-3586-3069
www.goethe.de/tokyo
info@tokyo.goethe.org

シンポジウム開催に関する通知のお願い

拝啓

貴委員会による平素よりのご協力、心より感謝いたします。

さて、当文化センターは、来る2008年10月1日、当文化センターホールにおきまして、シンポジウム「学術情報ネットワーク：日本とドイツの新たなトレンド」を開催いたします。

内容に関しましては、同封の資料を御参照ください。

当方としましては、このシンポジウムが、学術情報のネットワークの構築に関する日独の情報交換、日独の関係者が出会う貴重な機会となりますことを切に希望しております。

つきましては、このシンポジウムの趣旨と意義をご理解いただき、貴委員会関係機関にシンポジウム開催の通知をしていただきますようお願い申し上げます。

宜しく、お取りはかりください。

敬具

2008年9月12日

東京ドイツ文化センター図書館
館長 クリステル・マーンケ

Goethe-Institut Tokyo - 催し物カレンダー

<http://www.goethe.de/ins/jp/tok/ver/ja3566477v.htm>

学術情報ネットワーク

日本とドイツの新たなトレンド

シンポジウム

2008年10月1日(水) 9:00 - 19:00

ドイツ文化センター

日独同時通訳付き

✉ yoshitsugu@tokyo.goethe.org

図書館は、学術研究を支える情報基盤を形成しています。その際、デジタル情報やデジタルデータを扱う比率がますます増加し、また、マルチメディア資料をオンラインで提供する教育プラットフォームなどが、ますます問題にされるようになってきています。つまり、現在、デジタル学術情報管理の新たな方法によって、学術情報のグローバルな「サイバーインフラストラクチャー」のための基礎が置かれようとしています。こうした動きを受けて、このシンポジウムでは日本とドイツの専門家が、学術図書館の新たな動きや国内レベルのネットワークまたグローバルなネットワークの開発の動向などについて議論を展開します。

▶ 参加申し込み

📎 講演者の情報 (pdf 75KB)

主催:ドイツ文化センター

シンポジウムのパートナー:

国立情報学研究所

日本医学図書館協会

日本図書館協会

後援:国際交流基金

プログラム

9:00 受け付け(コーヒー付き)

10:00 開会の挨拶

西村靖敬

国公立大学図書館協力委員会委員長

千葉大学附属図書館長

10:15 大学図書館および研究図書館における新たなトレンド

講演者:

ノルベルト・ロツウ博士

ゲッティンゲン大学図書館

逸見勝亮博士

北海道大学付属図書館館長

ウルリッヒ・コーヴィッツ博士

ケルン医学中央図書館

坪内政義

NPO法人日本医学図書館協会専務理事

13:00 ドイツ文化センターでの昼食(無料)

14:00 学術情報のネットワーク

講演者:

バルバラ・シュナイダー-ケンブフ

ベルリン国立図書館

早瀬 均

国立情報学研究所

16:00 コーヒーブレイク

16:30 パネルディスカッション:学術情報のパースペクティブ

司会:尾城孝一

国立情報学研究所

18:00 レセプション

19:00 終了

|

© Goethe-Institut
